

あかるいまち21

No.1227 2019年4月15日組員活動推進課 082-532-1264

	4月累計	2019年度
組員ふやし	60人	60人
出資金ふやし	422万円	422万円
純増	▲470万円	▲470万円

定期巡回・随時対応型訪問介護看護・生協かんおん24

生協かんおん夜間対応ヘルパーステーションの開所式

3月28日に、4月オープンの生協かんおん24の開所式が開催されました。県生協連や地域の住民組織、介護事業所など15名の来賓の方を迎え、あたたかい激励のご挨拶をいただきました。6名の職員とともに挨拶に立った管理者就任予定の山下さんより、「つながる安心」を合言葉に定期巡回や随時対応のサービスをすすめていくとの説明がありました。この観音の地域は特に高齢者のみや一人暮らし世帯が多い地域です。2年前に開設した生協くさつ24の事業の実績を踏まえ、観音地域で療養と暮らしを支える事業として期待が集まっています。



おまちかね！今年もけんこうバザー 五日市支部

3月24日（日）五日市支部のけんこうバザーが行われ、健康チェックやフリーマーケットなどにぎわいました。



けんこうバザーは五日市診療所開設時から診療所職員とともに毎年協力して取り組んでいる地域でもおなじみのおまつりです。今年も佐々木所長はじめ訪問看護 St 五日市、五日市ヘルパーSt、五日市居宅、デイサービスかぼちゃの職員みなさんにご協力いただきました。今年は、デイサービスかぼちゃが「かぼちゃカフェ」を出店し、手作りお菓子とおしゃべりでほっこりとした憩いの場となりました。

さて、健康チェックのコーナーは、人気の骨密度検診（先着30名）の整理券をゲットしようと開始前から多くの方が来場され、その対応と会場づくりで、てんてこまいのスタート。54人の健康チェックを行ってフィニッシュとなりました。

老後の不安は解消?? ～西区西支部

3月29日（金）に庚午北集会所で今年度最後の安心サポート講座を開催し、24名の参加でした。そのうち地域の方が16名も参加してくださいました(^)/これは吹矢班に参加して下さっている組員さんのご協力の賜物です。ありがとうございます!!今回は岡田看護部長に「老後の不安について こんなときどうするの?」というテーマでお話をいただきました。

福島生協病院の紹介、いざというときどこに相談したらよいか、女性は健康寿命が最下位であることもあり、検診のおすすめや健康で過ごすためにどうすればよいかなど様々な内容で、みなさんからの質問にも答えていただきました。来年度も引き続き安心サポート講座を開催しますので、もっともっとたくさんの方に参加していただけるようがんばりたいと思います!(^)!

